

# ミルクタウン那須塩原

本州第一位の生産量！  
広大な自然が育む牛乳



# CONTENTS

- ▶ 那須塩原市のご紹介
- ▶ 那須塩原市きっての名産品・牛乳
- ▶ 千本松牧場に行ってみた
- ▶ 牛乳を使った名産品
- ▶ PRのための取り組み
- ▶ 那須塩原市としての取り組み
- ▶ 課題
- ▶ 提案

# 那須塩原市のご紹介

## ▶ 地域のプロフィール

那須塩原市は栃木県の最北端部に位置する人口約11万人の県北最大の都市。東京、仙台から新幹線で1時間弱と東北、首都圏からのアクセスも良い。福島県との県境に位置する山々では秋は紅葉、冬はスキーが楽しめる。那須ハイランドパークや那須どうぶつ王国といった多種多様なレジャー施設を擁し、観光には事欠かない自然豊かなまちである。



# 那須塩原市のご紹介



# 那須塩原市の名産品

- ▶ 本州第1位の生産量を誇る「牛乳」

那須塩原市は、市町村別の牛乳算出額が本州第1位を誇り、日本全国で見ても第4位に入る、知る人ぞ知る牛乳大国。

- ▶ 広大な自然が育む牛乳

那須塩原市には数多くの牧場があるが、その中でも最も有名なのが千本松牧場。東京ドーム178個分という広大な敷地の中で約550頭の乳牛が飼われ、毎日約8トンもの牛乳が生産されている。



# 突撃！千本松牧場



# 名産品 part1

## ▶ 牛乳

- ・自家製堆肥で育てた牧草と遺伝子組み換えなしの配合飼料で、健康に育てた乳牛から搾った新鮮で良質な生乳を、低温長時間殺菌（65度・30分）した牛乳
- ・一般的な高温短時間殺菌に比べ、栄養素が損なわれにくく、生乳に近い淡い香りと甘み、コクが楽しめる
- ・ホットミルクも販売されている。

冷たい牛乳同様、それ以上に牛乳を感じられる。

冬の牧場散策で冷え切った体に最適。



# 名産品 part2

## ▶ ヨーグルト

- ・ 千本松牧場の牧草で育てられた牧場内の乳牛から生まれる生乳を使用して作られたヨーグルト。
- ・ 爽やかな酸味とほんのりとした甘みを感じられる。



# 名産品 part3

## ▶ アイスクリーム

- ・ 千本松牧場の搾りたての新鮮な生乳の、コクと香りが際立つアイスクリーム。
- ・ 安定剤、乳化剤不使用
- ・ 那須の自然を口いっぱいを感じられる
- ・ コーンの最後までアイスたっぷり



# PRのための取り組み①

▶ 那須塩原市ブランドキャラクターみるひい

誕生日：平成17年1月1日 ♀

性格：ちょっと臆病、のんびり屋

好きなこと：ダンス

名前の由来はドイツ語で牛乳を表す「milch（ミルヒ）」から

みるひいの特設ページ

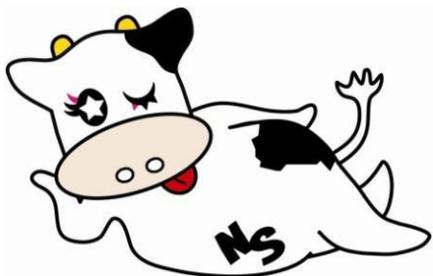
「みるひいのへや（牛舎）」

<http://www.city.nasushiobara.lg.jp/shisei/d03/k06/index.html>

☆着ぐるみの貸し出しも行っています。



# みるひい七変化



おやすみみるひい



サンタみるひい



温泉みるひい



©みるひい 那須塩原市

振袖みるひい



マラソンみるひい



いただきますみるひい



まきがりみるひい

## PRのための取り組み②

### ▶ 独自に「牛乳の日」制定

国連食糧農業機関（FAO）が定めた「World Milk Day（世界牛乳の日）」は6月1日だが、那須塩原市では独自に9月2日を「那須塩原市牛乳の日」として記念日とした。そこで、今年の9月2日にはJR那須塩原駅前では記念のセレモニーが催され、市内の高校生による牛乳蛇口「ミルクバー」の設置、牛乳での乾杯、バター作り、牛乳石鹸作りなどのイベントが行われた。

# 市としての取り組み①

## ▶ 那須塩原市としての取り組み

### ①まちづくりの仲間をつくる

- ・ 地域イベントへの乾杯用牛乳の無料提供
- ・ 牛乳でまちづくり「フォトコンテスト」「料理コンテスト」の開催
- ・ PRキャラクターみるひいの積極的利用
  - 着ぐるみの貸し出し
  - みるひいのデザイン利用
  - みるひいによる情報発信

# 市としての取り組み②

## ②売る場をつくる

- ・市内高校や近隣大学、企業食堂等での牛乳、乳製品販売
- ・新幹線通勤者向け「めざましごはん」の開発販売
- ・イベント等へのミルクスタンド出店
- ・JRや道の駅でのお試しショップや自動販売機の設置

## ③魅せる場をつくる

- ・どこでも飲める牛乳蛇口の開発
- ・仮称「生乳生産本州一の酪農館」の設置
- ・公共交通機関を利用した牛柄ラッピングによる宣伝

# 課題

## ①各牧場のアクセスが悪い

☆ JR那須塩原駅からの直行バスや送迎バスなし

→千本松牧場：JR那須塩原駅から車で約20分

JR西那須野駅からバスで約15分

→南ヶ丘牧場：JR那須塩原駅からバス、徒歩の併用で約1時間

JR黒磯駅からバスで35分

## ②将来的に酪農に従事する人が減る可能性（後継者不足）

# 提案

① JR那須塩原駅から各牧場への直行バスを運行

② 高校に農業系の学科を新設する。

給食が終わり、牛乳離れが進みがちな高校生を対象に牛乳をテーマにした講演会を行う。

中学生以下の子供たちにも、酪農に触れる機会を増やす。

(社会科見学で牧場を訪れる等)

# 参考文献

- ▶ 千本松牧場ホームページ

<http://www.senbonmatsu.com/>

- ▶ みるひいの部屋（牛舎）

[www.city.nasushiobara.lg.jp/shisei/d03/k06/index.html](http://www.city.nasushiobara.lg.jp/shisei/d03/k06/index.html)

- ▶ 「みるひい」デザイン集（那須塩原市ホームページ内）

[www.city.nasushiobara.lg.jp/02/4047.html](http://www.city.nasushiobara.lg.jp/02/4047.html)

- ▶ ミルクタウン戦略～ミルクでつなぐまちづくり～

[https://www.city.nasushiobara.lg.jp/02/documents/00milktown\\_all.pdf](https://www.city.nasushiobara.lg.jp/02/documents/00milktown_all.pdf)

ご清聴ありがとうございました。

